

<参考資料>

CITIZEN L のエシカルコミットメント

地球のため、社会のため、人のためにできる事。

1. 製品成分表の公開

時計を構成する主要成分とその含有量を公開します。お客様に安心して使ってほしいという思いから、時計を作る材料を化学物質まで明らかにすることで、透明性を確保します。

2. CO₂ 排出量の公開 (時計業界初、第三者機関による認証※2)

温室効果ガスを減らすためには、CO₂ 排出量に関する「気づき」を共有することが大切です。材料調達から生産、廃棄、リサイクルに至る時計の一生に排出される温室効果ガスを CO₂ に換算し、時計 1 個における CO₂ 排出量を分かりやすく表示します。

※2 一般社団法人産業環境管理協会による CFP プログラム認証。2016 年 6 月当社調べ

3. DRC コンフリクトフリーを宣言

コンゴ民主共和国 (Democratic Republic of the Congo) 及びその隣接諸国(以下、「DRC 諸国」という)において、武装勢力による非人道的な行為が国際的に大きな問題となっており、これらの国々を原産地とするタンタル、スズ、金及びタングステン (紛争鉱物) が武装勢力の重要な資金源になっています。

「CITIZEN L」では、時計を作る過程で「誰かを不幸にしてはいけない」「美しさの裏に犠牲があってはいけない」という考えから、時計に使われるこれらの鉱物は、その供給先からの紛争鉱物報告テンプレート報告により「DRC 諸国の産出ではない」こと、または「DRC 諸国の産出であっても CFS (コンフリクト・フリー・スマルター：紛争との関わりのない製錬所) から供給されたもの」であることを確認しています。

4. 取扱説明書のスリム化

環境配慮のために取扱説明書に使用される紙を削減しスリム化。操作説明を 9 言語でデジタル化し、インターネット環境があればどこからでも必要な時にアクセスできるようにしました。ウェブを活用した柔軟な情報公開を、よりわかりやすいレイアウトで提供します。

5. サステナブルな時計パッケージ

「再利用」の観点からパッケージを検討し、購入後も時計やジュエリーを傷つけることなく持ち運ぶ事ができるケースで提供します。



6. クラフトマンシップ

職人が持っている伝統的な技を守り継承するために。CITIZEN L の Ambiluna コレクションでは、伝統工芸を最新の技術で現代的にアレンジ。進化し続ける老舗が生み出す、静かな輝きをたたえた「漆玉」をとり入れています。

CITIZEN L アドバイザー



**CITIZEN L
Brand Adviser**
ファッションジャーナリスト 生駒芳子
VOGUE, ELLE の副編集長、
マリ・クレール日本版・編集長に就任。
2008 年独立後、ファッション ライフスタイル
を核として、社会貢献、エコロジー、
クール・ジャパンまで、プロジェクト立ち上げ、
雑誌や新聞への執筆に関わる。
伝統工芸開発プロジェクト WAO をプロデュース。



**CITIZEN L Ambiluna
Design Adviser**
建築家 藤本社介
1971 年北海道生まれ。
東京大学工学部建築学科卒業。
2000 年藤本社介建築設計事務所を設立。
2015 年パリ・サクレ・エコール・
ポリテクニク学校施設国際設計競技一等受賞、
2014 年フランス・モンペリエ国際設計競技
最優秀賞受賞。